金銭管理・施設契約等でお困りの方 がいればご相談ください!

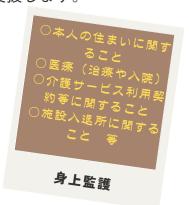
成年後見制度・任意後見制度・委任契約

認知症など、判断能力が不十分な方の権利を擁護し支援するための制度です。

「法定後見制度」と「任意後見制度」の2種類があり、法定後見制度は、本人 の判断能力の程度によって3類型【後見(例:判断能力が殆どない)・保佐 (例:買物はできるが契約行為が困難)・補助(例:契約行為は出来るが誰か <u>にだまされそう)</u> に分かれています。

任意後見制度は、今はまだ大丈夫でも、判断能力が低下した時のために支援す る人をあらかじめ定めておく制度です。判断能力の低下がない状態でも金銭管 理等の支援が行えるよう、委任契約が併用される場合もあります。後見人等 は、本人の意思を尊重し、財産管理や身上監護についての契約や手続きを代 理・同意・取消等の方法で支援します。





申立人・費用等

ご相談は社会福祉士まで!



真鍋(まなべ) 菊水地区担当

一緒に考えていきます!



網谷(あみや) 東札幌地区担当

不安を解決できるように 小さなことでも、お気軽に ご相談下さい!



野知(のち)

北白石・菊の里地区担当

判断能力が低下された方の 権利を守ります!

連絡先

札幌市白石区第2地域包括支援センター





TEL: 011-837-6800 email: shiroishi2@hsh.or.jp